



富永 昌人教授が監修した専門書籍「近未来のデジタルヘルスを支える 酵素バイオ技術 ～センサと発電～」が出版されました

【概要】

理工学部化学部門の富永 昌人 教授が監修した専門書籍「近未来のデジタルヘルスを支える酵素バイオ技術 ～センサと発電～」が、シーエムシー出版社より出版されました。

【本文】

2022 年 2 月 17 日（木）に、理工学部化学部門の富永 昌人 教授が監修した専門書籍「近未来のデジタルヘルスを支える酵素バイオ技術 ～センサと発電～」が、シーエムシー出版社より出版されました。

本書籍は、近い将来において、従来の医療診断・健康管理のゲームチェンジャーとなる可能性が極めて大きい自律分散型健康管理型デジタルヘルスシステムの一翼を担う酵素バイオセンサ・酵素バイオ電池の技術について、第一線で活躍されている 54 名の研究者（富永教授も含む）が執筆しています。2021 年 3 月にシーエムシー出版社の編集者と協力のもと、掲載すべき技術内容からその章立てまでの全てを富永教授が企画しました。

「近未来のデジタルヘルスを支える酵素バイオ技術 ～センサと発電～」

監修：富永昌人

体裁：B5 版・410 頁

出版：シーエムシー出版

第Ⅰ編 デジタルヘルスにおけるウェアラブルデバイスの将来展望

第Ⅱ編 酵素と電極反応の基礎

第Ⅲ編 電極材と電極界面の開発技術

第Ⅳ編 酵素バイオセンサの研究開発ならびに関連技術

第Ⅴ編 酵素バイオ発電の研究開発ならびに関連技術

参考：https://www.cmcbooks.co.jp/products/detail.php?product_id=8498

バイオテクノロジーシリーズ

近未来のデジタルヘルスを支える 酵素バイオ技術

～センサと発電～

Enzyme Biotechnology Based on Biosensor and
Biofuel Cell for Digital Health in the Near Future

監修：富永昌人

Supervisor : Masato Tominaga

HIGH TECHNOLOGY
INFORMATION

シーエムシー出版